

迫桜通信

夢はばたけ未来へ!



みやぎけんはくおうこうとうがっこう

宮城県迫桜高等学校

住所 〒989-5502

宮城県栗原市若柳

字川南戸ノ西184

電話 0228-35-1818

HP <http://www.hakuou.myswan.ne.jp/>

Email hakuou@od.myswan.ed.jp

担当 図書・情報管理部

迫桜通信編集係

進路へ向けて動き出そう! ~2年次進路ガイダンス~



迫桜ホールにて、就職に関する講演をお聞きしました。

一月十六日(木)、二年次生を対象に進路ガイダンスが行われました。分野別に外部講師の方をお招きし、希望する進路に分かれて、具体的なお話をさせていただきました。生徒達は、話を聞くだけでなく、率先して質問するなどしていました。

この時期は、しばしば「三年次0学期」と呼ばれます。進路達成に向けて、生徒皆が具体的な意識を持つ良い機会になった様子でした。

お忙しい中多くの講師の先生方にお出でいただき、心から感謝しております。

目次

- 2年次進路別ガイダンス
- 3年次ドリカムⅢ発表会
- 出前授業
- 着こなしセミナー
- 卓球部東北選抜大会
- 介護福祉士国家試験に向けての激励会
- 防災教育活動成果発表会
- 3月行事予定



大学・短大担当者からは基礎学力の大切さ、奨学金についての説明、事前の家族との話し合いの大切さについての話がありました。



専門学校については、各ブースに分かれ、それぞれの学校で取る資格、学費以外でかかる諸費用、各学校で学ぶために必要な学習分野など、様々な助言をいただきました。



3年次ドリカムⅢ発表会 ~3年間の集大成~

一月末、三年次生によるドリカムⅢの全体発表会が行われました。ドリカムⅢとは、後期から三年次生がそれぞれ興味関心のあるテーマを設定し、そのテーマについて研究する課題解決型学習のことです。また、高校生活の集大成として取り組むこの活動には、将来、社会人としてのよりよい生き方を主体的に求め、さらに集団や社会の中で果たすべき自己の役割をつかんで欲しいという願いも込められています。

三年次生はこの日まで分野毎に自分のテーマに沿った課題に取り組み、それぞれのレポート作成に真剣に取り組んできました。全体発表会では、分野毎発表会において優れた内容であった二十一名が代表者として、パワーポイントなどのICT機器を活用しながら堂々と発表しました。

発表者のテーマを一部紹介します。

- 「地球温暖化の影響と対策」 「税率の変化とこれからの暮らし」 「スマホ育児について」 「バランスの悪い食生活とその改善」 「名字・家紋からわかること」
- 「WHAT is LGB T」 「世界一のつり橋」
- 「世界に誇る日本の技術」 「ルノワールの画風の変化」 「アニマルセラピー」
- 「自動ブレーキの仕組み」 「電子回路について」 などです。



出前授業

社会への旅立ちに向けて

卓球部東北選抜大会出場

防災教育活動成果発表会

商業系列「ビジネス経済」の二年次選択者の生徒一八名が、一月十六日(木)に若柳小学校(五年)へ出前授業を行いました。これは「金融経済教育講座」の一環で東北財務局と本校が連携し昨年からの準備を進めてきたものです。出前授業では生徒が講師を務め収入と支出のバランス・税金の仕組み等『お金の大切さ』をスライドで分かりやすく説明しました。その後は、グループ毎に別れて『マネーゲーム』を行い生徒がアドバイザー役を担いゲームを盛り上げておりました。

一月二十日(月)、三年次の着こなしセミナーが、紳士服販売店の店員さんに講師をお願いして、行われました。三年次生は、もうすぐ卒業を迎えます。これまでは制服という与えられた服装がありました。これからは、学生として、社会人として、それぞれの立場でTPOをわきまえた服装をすることが求められます。

一月三十一日(金)から二月二日(日)まで、福島県郡山市で開催された東北選抜卓球大会に、本校女子卓球部が出場しました。これは、十一月に行われた県高校新人大会で上位に入賞して代表権を獲得したことによるものです。学校対抗の部(団体戦)に出場し、結果は、残念ながら予選リーグ敗退でしたが、宮城県の代表として、健闘しました。

一月二十八日(火)、土木系列三年次生による「防災教育活動成果発表会」が行われました。これは、昨今の異常気象による天災等に対して、防災・減災の知識を深め、専門的な分野からの傾向と対策を検討し、危険予知や災害への対処について考える活動です。

当日は宮城テレビの取材があり児童生徒共に緊張した面持ちでしたが小学生の皆さんは楽しくゲームに参加していました。

今回は、スーツの着こなし方を、学びました。スーツは、社会に出たら、公的な場で必ず必要になるものですが、高校生には、なじみの薄いものでもありません。場に合った色やデザインの選び方、また、ネクタイ、シャツ、ブラウス、靴やバッグとのコーディネートなど、実際に生徒の代表がモデルとなって、一から教わりました。

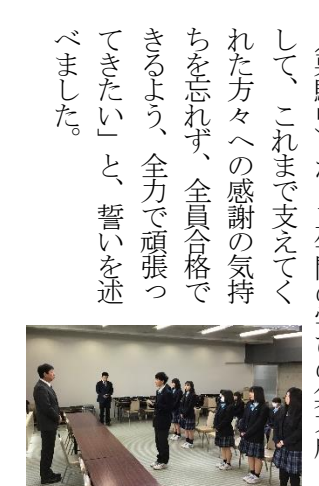
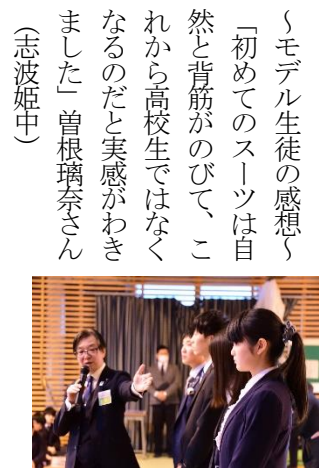
一月二十二日(水)に、福祉教養系列生徒対象の「介護福祉士国家試験に向けての激励会」が行われました。校長先生から「今まで頑張ってきたことに自信をもって本番の試験に臨んでほしい」と激励の言葉をいただいた後、生徒を代表して、三年次生の佐藤悠志くん(栗駒中)が「三年間の学びの集大成として、これまで支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、全員合格できるよう、全力で頑張ってきた」と、誓いを述べました。

当日は、地震や台風などの災害に対する対策等、一年間の研究成果を、グループごとに、パワーポイントを使得ってプレゼンテーションしました。

参加生徒の感想をまとめました。「声が小さくなってしまったり早口になりましたが頑張ってきました。税務局の方のたくさんの方のフォローがあり安心して行うことができました。私もお金をもつと大切に使うと思うようになりました」

モデル生徒の感想「初めてのスーツは自然と背筋がのびて、これから高校生ではなくなるのだと実感がわきました」(志波姫中)

介護福祉士国家試験に向けての激励会



3月行事予定

- 1日(日) 卒業式
- 4日(水) 高校入試第一次募集(生徒休業日)
- 5日(木) ~13日(金) 入試事務(生徒休業日)
- 11日(水) みやぎ鎮魂の日(生徒休業日)
- 16日(月) 高校入試合格発表(生徒休業日)
- 24日(火) 修了式 大掃除
- 25日(水) 学年末休業(~31日)
- 27日(金) 離任式

